

「野田村体育協会の取り組み」



ソフトバレーボール大会in野田

野田村体育協会は、昭和32年に設立され競技スポーツの普及振興と健康を増進し村民の体力向上を図ることを目的として各種スポーツ大会を開催しています。現在11種目の競技団体が構成され、当協会の関わる事業としては、5月から2月までの10ヶ月にわたり競技力向上のため17競技の大会を開催しています。その中でも第21回となる「北リアスソフトバレーフェスタ in 野田大会」は、県内外から60チームを超える参加者を迎えて開催することができ、一大スポーツイベントになっています。

また、村民総参加による健康体力づくりを進め、村民相互の連帯感と親睦を深めることをねらいとした「村民体育大会」は8地区対抗で5月の壮年ソフトボール大会をかわきりに、3月のソフトバレーボール大会まで6競技の大会を開催し、順位を競いながらも相互の親睦を深め合っています。

それぞれの大会には、各地区のスポーツ振興推進員が中心となりチームを結成し出場していますが、地区ごとに目標に向かって取り組みを進めることからスポーツ振興はもちろんのこと地域づくりに寄与しています。

昨年度46年ぶりに本県で開催された第71回国民体育大会では、当村は軟式野球競技の開催地として野球協会を中心に大会運営に協力しました。また、8月7日には国体デモンストラシヨンスポーツ競技として「ウォークラリー」を開催し、村内外から40チームの参加をいただきました。半世紀ぶりに本県で開催した国体に立ち会えたことは貴重な体験になりました。

震災からの復旧復興のための時間は、まだまだ必要ですが村民一人ひとりがスポーツを楽しみ、多くの方々と交流できる機会を体育協会が提供し、震災前の笑顔を取り戻せるようなスポーツ交流に努めていきたいと考えています。



国体軟式野球



国体ウォークラリー



国体軟式野球応援